

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 27 年 3 月 25 日作成

事務事業名	交通安全運転管理者研修事業 □ 実施計画事業	所属部局 総務部 所属課室 管財契約課 所属担当 財産管理担当	単位番号		3093		
			会計		名称	款	項
			01	一般	02	01	06
基本政策	I 情報と連携の都市づくり	予算科目	□ 国の制度による義務的事業	□ 施設等維持管理事業			
政策	01 行財政改革の推進	事業区分	□ 県の制度による義務的事業	□ 補助金交付事業			
施策	02 行政改革の推進		□ 市の制度による義務的事業	□ その他の事業			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	法令根拠	☑ 義務化されている協議会等の負担金	道路交通法第74条の3及び施行規則第9条 南アルプス市公用自動車管理規程			
事務事業の概要	事業の内容・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 道路交通法で定められた安全運転管理者及び副管理者の選任及び研修事業 (年1回開催)	事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	
			その他負担金	35			
							計 35

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

①活動	26年度活動内容 安全運転管理者・副管理者が研修会に参加。
27年度活動予定	安全運転管理者・副管理者が研修会に参加。
②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	安全運転管理者
③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	職員の安全運転意識の高揚と交通事故防止の徹底を図る。
④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	職員が車を運転するにあたり、法的規則を守り安全運転をする

⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:研修会		回
イ:		
ウ:		
⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:安全運転管理者		人
イ:安全運転副管理者		人
ウ:		
⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:研修会に参加し知識を得た人教(講習会参加者数)		人
イ:		
ウ:		
⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:研修会の知識を広める対象者数(職員数)		人
イ:		

年間トータルコスト	事業費	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
			(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
国庫支出金	千円								
県支出金	千円								
地方債	千円								
その他	千円								
一般財源	千円	29	35	35	35	35	35	35	
事業費計 (A)	千円	29	35	35	35	35	35	35	0
正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	1	
延べ業務時間	時間	15	15	15	15	15	15	15	
人件費計 (B)	千円	68	68	68	68	68	68	0	0
(A)+(B)	千円	97	103	103	103	103	103	35	0
活動指標	ア:回	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
対象指標	ア:人	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
成果指標	ア:人	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	
上位成果指標	ア:人	646.0	646.0	640.0	630.0	630.0	630.0	630.0	

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	道路交通法で安全運転管理者及び副管理者の設置が義務付けられており、20年度までは総務課で事務を行ってきたが、21年度から管財契約課の所管となった。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	変化なし
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	なし

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 「」取り組みしていない⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	従来、各支所に配置していたが、車両数の減少に合わせて減員に努めている。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	道路交通法による安全運転管理者及び副管理者の義務であるため改革改善は行っていない

事務事業名	交通安全運転管理者研修事業	所属部	総務部	所属課	管財契約課
-------	---------------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 それぞれの施設自動車保有数により選任数が定められているので、公用車の配置により選任数を減らすことができる。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 職員の安全運転意識の高揚と安全運転確保のため、妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 道路交通法の規定により定められているので、妥当である
	④成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 常に交通安全意識や安全運転の向上を推進している
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 職員の安全運転確保のため。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 研修(公安委員会が実施する法定講習)参加は義務のため
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 道路交通法の規定により定められているため
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 現在の組織機構である限り削減は困難。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 定められた負担金であるため、公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 □ 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	道交法に定められた義務であるため、評価にそぐわない改革改善の余地はない。
②有効性 □ 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 □ 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 □ 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																					
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)																					
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																					
<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																					
(2)改革改善案について	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">コスト水準</th> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成績維持</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>目標達成</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	コスト水準	コスト水準			削減	維持	増加	成績維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	目標達成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コスト水準	コスト水準																					
	削減	維持	増加																			
成績維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																			
目標達成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	成果優先度評価結果 (12)																					
	コスト削減優先度評価結果 (6)																					